



# 千葉市立貝塚中学校 学校だより

校訓： 自主・創造・練磨

第5号

令和7年9月9日(火)発行

千葉市立貝塚中学校

TEL 231-7077

## 夏休みを終えて

校長 廣岡 徹彦

44日間の長い夏休みも終わり、9月1日(月)から前期のまとめに向けての生活が始まりました。

保護者の皆様には、千葉市総合体育大会、各コンクールや発表会へのたくさんの応援、参観ありがとうございました。参加したすべての生徒たちが、日頃の活動の成果を発揮しようと臨んだことと思います。生徒個々の活躍の姿は、多くの感動を与えてくれました。すでに、各部活動2年生を中心となって新人大会等に向けて活動しています。新チームとして自分たちの特徴を生かし、来年の夏を見据え、日頃の活動に励んでください。

さて、夏休み前の集会でお話しましたが、まず、事件事故に関しての注意です。元気にみなさんが登校をしてきてくれたことについて、うれしく思います。もし何か心配なことなどあれば、先生方に相談してほしいと思います。

次に、目標をもって生活してほしいことです。これから前期の振り返りを行い、後期に向けて新たに目標を立ててほしいと思います。前後期の節目、そして、生徒の皆さんにとって行事がいくつかあります。なぜこの時期に行事等を開催するのか、その目的や意味を理解して取り組んでほしいと思います。引き続き、体調の管理には気を付けながら、学校生活が充実するよう、誰もが安心して生活できるような学校生活をみんなでつくっていきましょう。

みなさん、一人一人の活躍に期待しています。

## ～お知らせ～

部活動保護者会で、保護者の皆様にお知らせしました地域クラブ実証事業が、9月から3月末の土日祝日で千葉市立のすべての中学校で始まります。本校は、陸上競技部、サッカーチーム、剣道部の3種目の活動になります。委託事業者は、JR東日本スポーツ株式会社になります。

地域クラブ指導者につきましては、次の通りになります。

- |                      |                       |
|----------------------|-----------------------|
| ○陸上競技部…              | (本校教諭)、<br>(部活動指導員)   |
| ○サッカーチーム (加曾利中と合同) … | (加曾利中教諭)、<br>(部活動指導員) |
| ○剣道部…                | (本校教諭)                |

## 夏休み前全校集会生徒代表の言葉

7月18日(金)実施

### 1年生代表の話



僕たちが入学してから今までの成果は二つあります。一つ目は団結力を高めたことです。桜木小と北貝塚小の生徒が一緒に、はじめは見慣れない顔触れで緊張しながら生活していました。しかし、体育祭や日々の授業などの学校生活を通して、僕たちの仲を深めることができました。二つ目は新しいことに挑戦していることです。中学校に入学して、技術家庭科等の小学校ではなかった授業、朝や放課後に行う部活動など、小学校に比べ、新しいことがたくさん増えました。はじめは不安でしたが、先生や先輩のおかげで、やったことのない新しいことに挑戦することができました。そして、少し成長できたように思います。夏休みを明けてからの1学年の課題は、メリハリをつけることです。

仲が深まったのは良いことですが、授業中の私語が減らなかつたり、トイレで溜まっている人がいたり、しっかりやるときとやらないときのメリハリがついていないことが多いです。自分たちで意識を高め、メリハリをつけ、時間を有意義に使えるようにしていきたいです。

## 2年生代表の話

私が三か月過ごして意識してきた事は二つあります。一つ目は行動に注意することです。人前に立つ機会が1年生の時よりも増え、模範となる態度で学校生活を送ろうという意識が高まり、同級生や後輩に見られても恥ずかしくないよう心がけています。二つ目は後輩に優しく接することです。4月に1年生が入学し、部活動や委員会活動の中で、私たち2年生は上級生として後輩と接する事が多くなりました。今まで先輩たちが優しく接してくれたように、優しく丁寧に接することを心がけました。これからもこの二つのことを継続していきたいです。

次に学年全体とクラスのことです。クラスがまとまるきっかけとなったのは体育祭だったと思います。最初の体育祭練習の時は、クラスで息が合わずバラバラでした。しかし、練習を重ねるごとに徐々にクラスがまとまっていき、競技や応援にも熱が入るようになりました。そして、体育祭本番では、どのクラスも全力で競技に取り組み、団結することができたのではないでしょうか。これから自然教室や貝塚祭もあるので、体育祭のようにクラスで協力していきましょう。

後期になると私たち2年生が部活動や委員会活動、行事などで主体となって動き、学校を引っ張る立場になります。3年生が安心して引き継げるよう、学校のリーダーとしての自覚をもって日々、自分で考え、自分で判断し、行動できるようにしていきましょう。

## 3年生代表の話

こんにちは。

これまで振り返って

みると、あっという間だったように感じます。新しいクラスになったとともに、貝塚中学校の最高学年になったんだと言う重みをもってスタートしました。最初は不安もありましたが、行事や毎日の学校生活を通して、クラスの絆も少しずつ深まってきたと思います。特に印象に残っているのは修学旅行です。事前の計画や係別活動のときには、自分の係に責任を持ち、当日にアクシデントがあっても、班で協力して臨機応変に行動することができたと思います。ただ楽しんだだけではなく、公共の場でのマナーや集団生活での大切さを学ぶことができました。修学旅行では、スローガンのように、金箔よりも輝く経験になりました。また、私たちの代では、クラス替えがありました。体育祭を通して、一人一人が全力で取り組み、団結力が増しました。暑い中ではありましたが、一丸となって、絆を深めることができました。結果が良かったクラスも当日に実力を発揮しきれず、負けてしまったクラスも3年間の集大成として最高の体育祭になったのではないでしょうか。

さて、明日から待ちに待った夏休みが始まります。夏休みは、自由な時間が増える分、どう過ごすかがとても大切になります。私たち3年生にとっては、進路や受験に向けた本格的な準備の時期でもあります。一方で、私たち3年生は改善すべき点もあります。私たちの学年では受験生としての意識が足りず、授業評価でBをとってしまったり、提出物の期限がギリギリになってしまったりしている点です。なので、受験生としての自覚をもつため、夏休み中に、3年生全員で学びに向かう姿勢をつくれるようにしたいと思います。「まだ時間はある」と思わず、今できることを一つ一つ積み重ねていきたいと思います。たまにはリフレッシュして、夏休みがんばりましょう。下級生の皆さんも、それぞれの目標や夢に向かって時間を大切に過ごしてください。事故や怪我にはくれぐれも気を付けて、元気に過ごし、夏休み明けにまた笑顔で会えるのを楽しみにしています。